

柔道競技

1 日 時 令和5年6月11日(日) 開始式 11:00 ~

2 会 場 レゾナック武道スポーツセンター 武道場

3 競技種目 団体戦及び個人戦とする。

4 競技規定 国際柔道連盟試合審判規定による。

5 競技方法

(A)団体試合

(1) 団体出場校3校以上の場合にはリーグ戦もしくはトーナメント戦とする。

(2) 試合時間は男女ともに3分間とし、勝敗の判定は「一本」「技あり」「僅差」とし、得点差が無く、かつ「指導」差が1以内の場合は「引き分け」とする。

※「僅差」とは、双方の選手間に技による評価(技あり)がない、又は同等の場合、「指導差」が2以上あった場合に少ない選手を「僅差」による優勢勝ちとする。

(3) 勝敗の決定方法は、次による。

(ア)勝ち数の多いチームを勝ちとする。

(イ)対戦内容が同等の場合は、その対戦に出場した選手の中から任意に選出して代表戦を行う。代表戦の判定基準は団体試合に準じて行うが、得点差がない場合は、個人戦に準じた判定基準で延長戦(ゴールデンスコア)を実施し、勝敗を決する。

(B)個人試合

(1) 個人戦はトーナメント戦により、勝敗をつける。

(2) 試合時間は男女ともに3分間とし、勝敗の判定は「一本」「技あり」とし、双方の選手間に技による評価がない、又は同等の場合は時間無制限の延長戦(ゴールデンスコア)により勝敗を決する。

※延長戦は、「技あり」以上の得点があった時点、または「指導」の数に差が出た時点で試合終了となる。

(3) 全国定時制通信制体育大会団体戦の選手選考のため、無差別にて試合をすることもある。

6 参加資格 (1)第57回大分県高等学校定時制通信制体育大会実施要項参加資格に準ずる。

(2)全日本柔道連盟に登録していること。

7 参加制限

(A)団体戦

(1)男子のチーム編成は監督1名・選手5名・補欠2名の計8名以内とする。

(2)女子のチーム編成は監督1名・選手3名・補欠1名の計5名以内とする。

※ただし選手は、男子団体3名以上、女子団体2名以上で出場可とする

(B)個人戦 男女ともに出場人数に制限は設けない。

(1)男子個人戦の体重区分は以下の4階級とする。

(65kg以下 65kg超~75kg以下 75kg超~90kg以下 90kg超級)

(2)女子個人戦の体重区分は以下の3階級とする。

(52kg以下 52kg超~63kg以下 63kg超級)

8 その他 (1) 全国大会選考基準については、試合態度も考慮する。

(2) 団体・個人の全国大会選考については全国大会派遣選考会で決定する。